

新型コロナウイルス感染症に関する市長から市民へのメッセージ

新型コロナウイルス感染症について、三重県からの発表として、3月11日に伊賀保健所管内で県内2例目となる感染者の濃厚接触者6人のPCR検査が行われ、そのうち5人の方の陽性が確認されました。

この5人は、すでに感染症指定医療機関に入院され、陰性の1人については、引き続き健康観察が行われています。

なお、陽性が判明するまでに受診した医療関係者及び濃厚接触者、あわせて27人に対しても検査が行われ、全員の陰性が確認されています。

引き続き、伊賀保健所により行動履歴と濃厚接触者等の調査が進められているところです。

伊賀保健所が管轄するエリアは、伊賀市と名張市となりますが、日常の生活圏は一体的な地域です。こうしたことから、今回の発生を受けまして、市民の皆さんには、引き続き、一人ひとりが自分自身を守るため、また、感染を拡大させないため、手洗いや咳エチケットを徹底し、特に「換気が悪く、人が密集して過ごすような空間に集団で集まること」は避けるようにお願いします。また、高齢者や基礎疾患がある人については、これらの感染予防を特に行っていただくようお願いいたします。

また今後、市民の皆さんが自主的に対策をとるうえで重要な「リスク情報」については、三重県において随時公表されます。私からも、伊賀保健所にタイムリーな情報提供を要望したところです。ただし、発信される情報は個人情報に配慮したものとなります。

皆さんも、インターネット上やSNS等でのデマや噂など根拠のない不確かな情報に惑わされ、人権侵害につながることはないよう、思いやりをもって、冷静な行動を取るようお願いいたします。

市としましても、県、関係機関と連携し、市民の皆さんに正確な情報を市のホームページや文字放送等を通じて発信してまいります。

今後も、感染拡大の防止と市民の不安解消に向けて、必要な対策を講じてまいりますので、皆さんのご理解、ご協力をお願いいたします。

令和2年3月13日

伊賀市長 岡本 栄